

城河原地域づくり振興会・公民館だより

ふるさと

鬼の城パーカッションキッズの演奏

司会進行の松下未春さん(左)

平成31年3月31日発行
117号

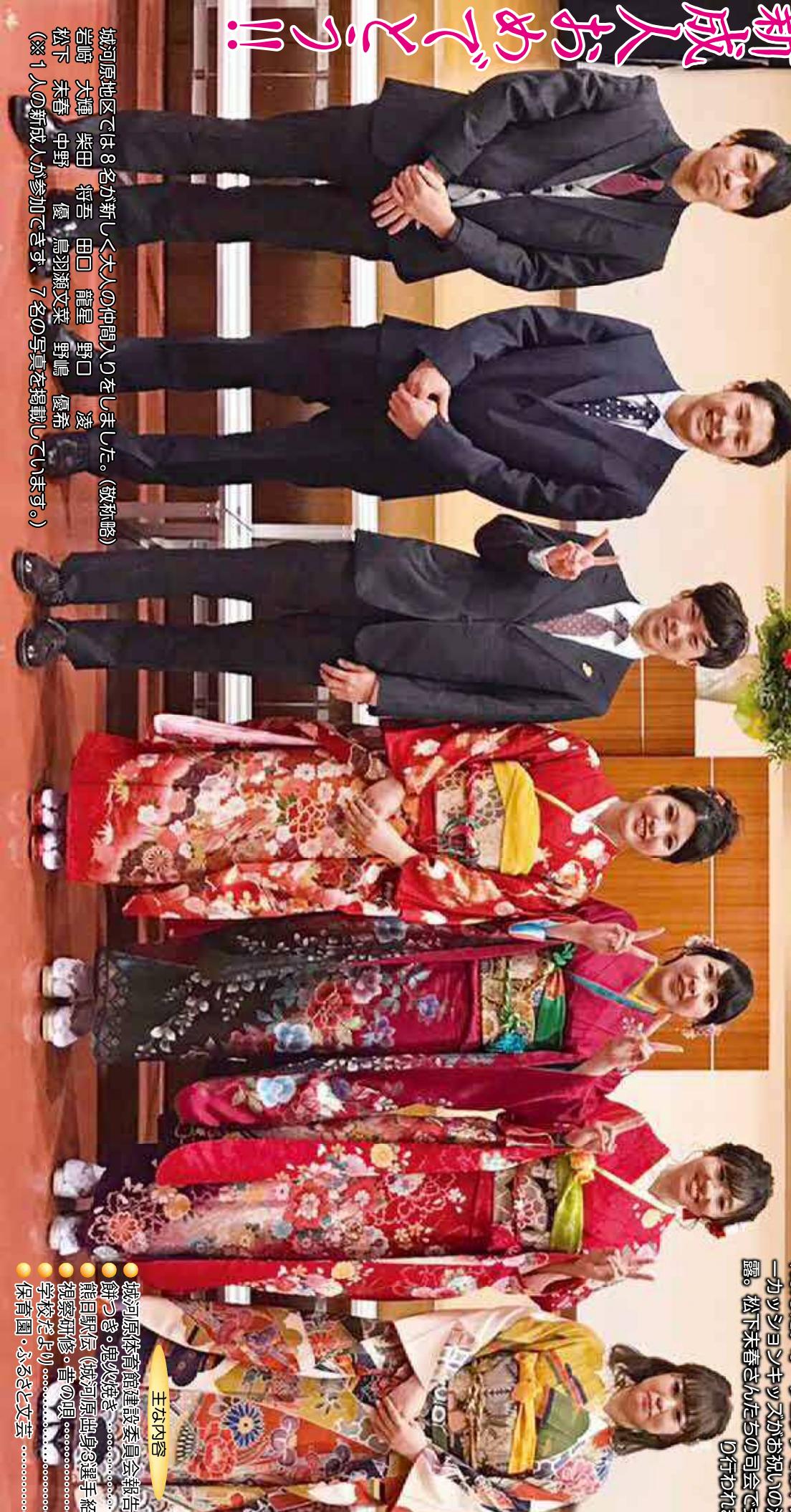
1月4日(金)、五和地区成人式が、五和町コミュニティセンターにおいて開催されました。オープニングでは、鬼の城パーカッションキッズがお祝いの演舞を披露。松下未春さんたちの司会で式典が行われました。

新成人おめでとう!!

城河原地区では8名が新しく大人の仲間入りをしました。(敬称略)
岩崎 大輝 柴田 将吾 田口 龍星 野口 凌
未春 優 鳥羽瀬文葉 野嶋 優希
(※1人の新成人が参加できず、7名の写真を掲載しています。)

主な内容

- 城河原体育館建設委員会報告 2
- 餅つき、鬼火焼き 3
- 県立駅伝(城河原出身の選手紹介) 4
- 視察研修、音の奥 4
- 学校だより 5
- 保育園・ふるさと文芸 6



城河原体育館建設委員会報告

(今後のスケジュール)

【城河原体育館】

2019年3月現在…測量調査・設計、

地質調査完了、実施設計の協議中

2019年6月頃…実施設計の完了

2019年冬…工事着手

2020年秋…工事完了

【市道二江城河原線】

2019年現在…拡幅計画線の検討

2020年…測量設計、工事着手、完了

【県道坂瀬川御領線】

2019年3月現在…測量調査・設計完了

2019年…建物調査、用地交渉完了

2020年…用地交渉、用地買収

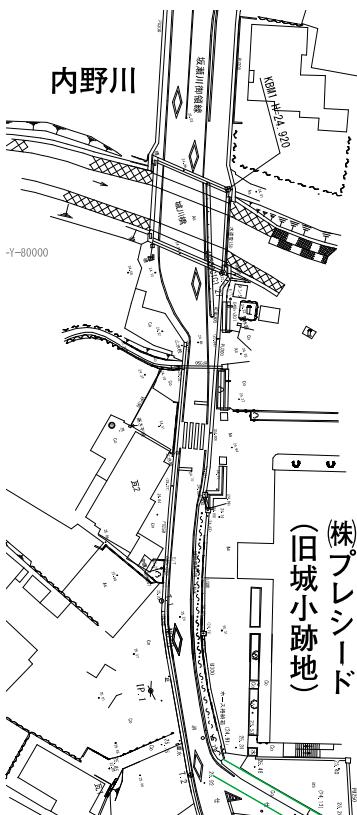
2021年…工事着手、用地買収

2025年…工事完了

平成30年度、6月から1月にかけて4回、建設委員会を開催し、市スポーツ振興課、市産業政策課、市土木課及び県工務第一課の方々と意見・要望等を協議しました。

城河原体育館建設に伴い、県道と市道の改良についても併せて計画がされております。それぞれのスケジュールにつきましては、参考ではありますですが次のとおりとなっております。

全体が完了となるのは、2025年（7年後）の予定となります。工事中はご迷惑をおかけいたしますがご協力をお願いします。



【旧城小跡地】

城河原運動広場の駐車場としてご活用ください。





よいしょよいしょ！美味しいくな～れ



きなこ、うま～い！と
ひとりじめ



二人で初めての共同作業



ま～るく ま～るく



花餅を作つたりしながら交流
を楽しんでいました。



荒河内【参加者数ダントツ1位】

晴天に恵まれた1月6日（日）、打越地区を除く3地区で鬼火焼きが開催されました。竹や木で作られたやぐらに火がつけられると勢いよく燃え上がり、パンパンと竹の音が響いていました。



冬の日差しの中、ゆっくりと餅を焼きながら皆で談笑したり、中には少しお酒も入りながら今年一年の無病息災・家内安全を願う鬼火焼きとなりました。



城木場【こんなところから火が～】



上野原【全員でハイチーズ】



上野原【熱すぎて近づけない】

**無病息災・
家内安全を願つて
鬼火焼き**

城河原出身の韋駄天3選手

いだてん

として復帰され、アンカー（5・0キロ）の大役を果たされました。

都市対抗熊日駅伝に出場

1月27日開催された第36回 郡市対抗熊日女子駅伝に打越の野嶋千里さん（東海大星翔高1年）と野口出身の上島翔（旧姓猪口志）知子さんが、また、2月10日開催の第45回 郡市対抗熊日駅伝に千里さんの兄である野嶋大佑さん（菊池農高3年）が、それぞれ天草市の代表で出場し健脚を披露しました。



3区を力走する野嶋大佑さん



3区で阿蘇郡市を追走する野嶋千里さん

野嶋千里さんは小学生の頃から走り始め、中体連では800mで天草1位になるなど韋駄天ぶりを發揮。昨春、長距離に力を入れ始めた東海大星翔高に進みました。坂道が得意とのことで3区（4・0キロ）を走りましたが、まだまだ力不足を実感したこと。上島知子さんは猪口志恒雄さんの二女で幼少の頃から恒雄さんと各地のマラソン大会に参加し、中央女子高校時代インターハイ全国大会にも出場。卒業後、アテネ五輪マラソン金メダリスト野口みづき選手と一緒に実業団に所属、都道府県対抗女子駅伝熊本代表として出場経験の持ち主。現在は母親として看護師として多忙な中、ママさんランナー



アンカーとしてフィニッシュする上島知子さん

一として復帰され、アンカー（5・0キロ）の大役を果たされました。県高校総体3000m障害2位の実績を持つ野嶋大佑さんはエース区間の3区（11・7キロ）を任せられ、足の状態が万全でなく納得のいく走りではありませんでしたが、今の自分の力は出し尽くせたとのこと。今春進学する東農大では箱根を目指して頑張るそうです。ニューアイヤー駅伝出場経験のある父親の一郎さんも不安もあるが息子の挑戦にエールを送っていました。

今後、3選手の益々の活躍を祈念し、また、後に続く若い韋駄天の誕生を期待します。

ふるさと文化・歴史の伝承と探訪

打越の井下美千代さん（81歳）が戦後間もない小学生の頃、おじゃめ遊びの時に唄っていたそうです。

おじゃめ（お手玉）数え唄

いちかけにかけてさんをかけしかけてごかけてろくをかけはしのらんかにこしをかけはるかむこうをながむればじゆうひちはちのねさんがかたてにはなもちせんこもちあなたはどこかとどうたならわたしはきゅうしゅうかごしまのさいごのむすめでございますめいじじゅうねんせんえきにうちじゅうになされたおどうまおはかまいりもせにやならんみよちゃんわたしがしんだならこのこをだいじにしておくれそだててやつてちょうだいなあ

このコーナーでは、次世代への財産として、語り伝え残したいものを募集しています。ふるさとの昔の写真、遊び、史跡、方言、地名の由来、戦争体験等、なんでも結構です。

振興会視察研修を行いました

3月4日（月）、5日（火）

でもワインを作られたこと

があるということでした。

どんないくりワインが出来上がるのかお楽しみに。

八女市の「立花ワイン」では、現在城河原の“いくり”を使ってワイン試作製品の製造を依頼しています。「立花ワイン」は、キウイ・あまおう苺・いちじく・ゆずなど地元の農産物でフルーツワインを製造販売されており、以前すもも



工場にて概要説明

五和小学校

なわとびで身体づくり 絆づくり

校長 西川 哲夫

2月28日(木)になわとび大会を開催しました。午前10時25分、全校児童が体操服に着替えて運動場に集合し、1年生奥畠美央さんの開会の言葉で大会が始まりました。

最初の種目は「持久跳び」。3分間跳び続けることに挑戦しました。1年生から4年生までは2回まで失敗が許され、5、6年生は1回だけ失敗が許されます。3分間は短いようですが、縄に引っかからずに跳び続けるのはそう簡単ではありません。それでも、たくさんの児童が3分間跳び続けることに成功し、満足げな

顔でした。

2番目の種目は「種目跳び」。2分間で引っかからずに跳べた最高回数を記録するもので、一つは学年で決められた種目、もう一つは自分で決めた種目に挑戦しました。自分で決めた種目では、交差跳びや二重跳びなどそれぞれの目標に何度もチャレンジしていました。

3番目の種目は「縦割り班長縄跳び」。縦割り班（1年生から6年生までの仲良しがループ）で3分間を2回跳び、跳べた回数の合計を競いました。一年間一緒にやつてきた縦割り班なので、低学年を高学年が励ましながら助け合う場面が見られました。

目標を持ってくじけずにがんばる心と身体、仲間と助け合う絆づくりなど、児童の将来にとって大切な力を育む取組であつたと感じています。



持久跳びにチャレンジ



縦割り班長縄跳び

五和中学校

今年度を振り返って

校長 渡邊 俊哉

先日の卒業式では、67名の3年生が本校を巣立ちました。「革進（）巻き起こせ新風！Try！Try！」の生徒会テーマのもと最上級生らしく、学校行事の様々な場面でリーダーシップを發揮してくれた3年生でした。本年度も校内行事である体育大会や文化祭をはじめ、対外的な中体連大会、郡市陸上大会、駅伝大会、文化展、英語発表会、各種部活動等大変お世話になりました。今後とも子どもたちの健全育成のため、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い致します。



◀平成30年12月2日(日)
小中合同持久走大会



◀平成31年3月1日(金)
五和地区合同消防訓練



平成31年1月15日(火)▶
3学期最初の
生徒集会での
感謝状授与式



動の大会等、様々な場面で、随所に生徒たちの頑張る姿を見ることができました。文化祭の様子についてはこの広報誌でもお知らせしたとおりです。併せて、多種多様なボランティア活動において多くの生徒たちが参加し、地域貢献に励みました。この一年間、地域においても様々なお立場から子どもたちを支えていただき、誠にありがとうございました。職場体験学習や保育実習をはじめPTA活動においても、パトロールや交通指導等各委員会の事業実施等大変お世話になりました。今後とも子どもたちの健全育成のため、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い致します。



2月9日、毎年恒例のお店やさんごっこが行われました。未満児クラスは果物や野菜を収穫できる農場、以上児クラスはレストラン、おもちゃ屋さんなど9店舗が並び、大勢のお客さんで賑わいました。

「いらっしゃいませ！」の呼び込みで開店し、子ども達は担当のお店で接客をしました。今回は初めてお化け屋敷にも挑戦し、扮装してお客様を驚かそうと張り切っていました。行列が出来るほど

の反響でした。商品も完売し、「ありがとうございました！」と笑顔で閉店することができました。「僕が作ったおもちゃを貰つてもらつたよ」「楽しかった」と喜んでいました。

これまでのたくさんの思い出を胸に、進級しても元気に頑張ってほしいと願っています。今後も様々な行事や活動の中で、保育者の皆様や地域の方々との触れ合いを大切に、楽しい保育園生活を送ることが出来るよう見守つていきたいと思います。



投稿募集!

「ふるさと」は、地域の皆さんと一緒につくる広報紙です。

身近な話題、ご意見、文芸作品等、お近くの広報委員または内野出張所（五和町手野一丁目367-1 地域交流センター「おおくす」内 TEL0969-34-0355）までご連絡ください。

城河原狂句では「笠(お題)」を決めて、皆さんに楽しく競い合ってもらいたいと思っています。次号の「笠」は、「へぐらしして」「ちゃんしもた」です。読者の皆さん、奮ってご投稿ください。

次号の締め切りは、5月10日です。

俳 句

椿咲く	庭に小鳥の	来る日哉	佐々木 節子
転んでは	又立ちあがる	如月	
絵にしたき	景色ばかりや	春の園	
酔いたくて	呑みしお酒や	落の臺	
願わくば	西行の如	花の下	

宮 本 一 之

あいそんなか	あかんべーして行つたがき	岩 崎 學
あいそんなか	悪代官でまた出とる	
おぜーこと	道に出てきてひかれどる	
おぜーこと	こんな夜更けに救急車	
おぜーこと	爺がケータイ失うた	
おぜーこと	こんな夜更けに救急車	

城河原狂句

ふ
る
さ
と
文
芸

◎地域づくり振興会
社会福祉部会香典返し
(平成31年1月)

【香典返し】

(平成31年1月)

【寄付】
【ふるさと応援寄附金】
野角 天草ケーブルネットワーク(株)
谷 村田 匡由様(千葉県千葉市在住)
松本 修一様(熊本市南区在住)
洋平様(東京都文京区在住)
誠様(荒河内)

城河原の動き

人口	945人(-8)
男	449人(-5)
女	496人(-3)
世帯数	386戸(-3)
※() 内は前回号比 (平成31年2月28日現在)	

